ブリックコメ 画を 般廃棄物 ントの結果公表

棄物の適正処理等を定めた、 募集)を実施し、93人の方から たりパブリックコメント(意見 122件のご意見が寄せられま 画」を改定しました。改定にあ 「江東区一般廃棄物処理基本計 区では、ごみの減量や一般廃

図書館でも閲覧できます。 掃リサイクル課(区役所隣防災 見と区の考え方については、清 きます。なお、計画の全文は清 階)、区ホームページで閲覧で 情報ステーション(区役所2 センター6階4番)、こうとう 掃事務所 (潮見1-29-7)、各 計画の全文やいただいたご意

計画改定の背景

前計画から5年が経過し、さ

の10年間の計画で、数値目標を 対応するため、計画の改定を行 京都の計画の改定や法整備等に 境の変化や、それに伴う国・東 掃リサイクル事業を取り巻く環 用の推進が求められるなどの清 らなる廃棄物の発生抑制や再使 境審議会答申「江東区一般廃棄 掲げています。また、江東区環 いました。平成29~38年度まで について」を踏まえ改定しまし 基本計画に盛り込むべき考え方 物処理基本計画改定に係る当該

基本理念・基本方針と目標

「持続可能な資源循環型地域

事業者の理解を一層深めるとと ①5Rによるごみ減量の取り組 社会の形成」を基本理念とし もに、取り組みの推進のため、 積極的に情報を発信し、区民・ みやごみの適正処理について、 次の基本方針を定めています。 区民・事業者・区の連携を強化

③リサイクルのより一層の推進 を抑制する。 みの発生を抑える。 ユース・リペアの推進によりご により資源物がごみになること

②リフューズ・リデュース・リ

推進するため、次のような目標 ④安全・安心なごみの適正処理 れた資源をたいせつに」をスロ 廃棄物処理体制を整備する。 を推進するとともに、災害時の の適正処理、資源の有効活用を ーガンに掲げ、ごみ減量とごみ また、「もったいない、限ら

値を設定しました。 ごみの発生量] [区民1人あたり1日の資源

平成27年度:498g/人日 平成27年度:688g/人日 ごみ量 →平成38年度:603g/人日 [区民1人あたり1日の区収集

平成27年度:28・0% →平成38年度:30・5% →平成38年度:422g/人日 [大規模建築物事業者の再利用

→平成38年度:73·66% 平成27年度:71・68%

改定のポイント

区の考え方] 専門的な用語に

○基本方針に5R(リフューズ 江東区環境審議会答申等によ 次の内容を計画に盛り込み

込みました。 の適正処理についても積極的 生利用))の推進に加えごみ 制)、リユース(再使用)、リ な情報発信を行うことも盛り ペア(修理)、リサイクル(再 (断る)、リデュース (発生抑

○区民や事業者が主体となって

○プランターの土の処理に困っ

○新たな課題対策として、災害 ○高い目標値を設定しました。 廃棄物処理計画の策定や東京 リンピック競技大会の開催を 契機とした対応などを追加し 2020オリンピック・パラ

寄せられた主な意見と 区の考え方(抜粋) バブリックコメントで

又はわかりやすい言葉を使用 本文中の表記は、日本語の併記 デュース、リユース、リペアの ○リフューズ、リデュース、リ 「区の考え方] リフューズ、リ ユース、リペアのカタカナが わかりにくい。

> ①-Bコース (相談編) ドバイスを行います。

いて、テキストを使いながらア 期修繕計画等基本的なことにつ

○専門的な用語ではなく、区民 にも分かりやすく説明をして

注釈を加えるとともに、巻末に てより親しみやすくしました。 コラムを掲載し、5R等につい 語句説明を掲載しました。また、

費者の意識向上について追記し 品ロス削減のための働きかけに 加え、食品ロス削減のための消 ○食品ロス削減について、コン

[区の考え方] 事業者に対する食

燃やすごみを減量するべきで

ビニ、スーパー、飲食店等の

を変え、区独自の考え方を明 サイクルの枠組みに基本方針 推進するリサイクル以外の4 確にしました。 り、区民・事業者にご協力を つのRと、区が仕組みをつく いただくことで推進されるリ

②マンション建替え・

管理組合や所有者が抱える課題に助言

② – Aコース (入門編) ②-Bコース(検討書の作成) な法律・税制・公的な支援など の検討を進めていくために必要 マンションの建替えか改修か マンションの建替えか改修か

観できます。

ムページでもご覧になれます。

公開期間中は、どな

たでも参

せください※公開日程

は区ホー

学務課学事

(3647)9174

(3647)9053

詳細は、各学校にお問

い合わ

います。

自動車での来校は、ご遠慮

受付でご確認ください。

①マンション管理

アドバイザー派遣

利用し、アドバイザーを派遣し 築まちづくりセンターの制度を

対象に(公財)東京都防災・建 合や賃貸マンションの所有者を

区内の分譲マンション管理組

団体を含む)および賃貸マンシ |人 区内の分譲マンションの管

名)、または所有者名 者の任意の団体の場合 立に向けて結成された

で申

3647)9268

1は代表者

問

管理組合理事長名(管

|申||派遣希望日の30日

一前までに

て、事前に資料などを提出して

個別具体的な相談内容につい

いただいた上で、適切なアドバ

な園芸土回収の実施を追記しま [区の考え方] イベントでの不用

○効率的で人と環境にやさしい 運転マナーの向上を加えてほ 収集運搬の具体的施策として

率的な収集体制の確保と回収し 処理についても追記しました。 たスプレー缶・蛍光管等の適正 について追記するとともに、効 |問||清掃リサイクル課清掃リサ [区の考え方] 運転マナーの向上

日常の授業

風景等をどなたでも参観

江東区立全

小・中学校で学校公

維持・管理や建替え・改修など マンションにアドバイザー

た学校づくりを一層推

進するた

一意ください。

○安全対策上、来校時には必ず

受付を済ませてください。

区立小・中学校では、

開かれ

なお、参観の際は次の点にご

改修アドバイザー派遣

ため、ありのままの学校生活を

教育への関心を高めて

いただく

)当日の時間割等は、来校時に

ものを付けていただきます。

)参観者は、校内で目印になる

保護者や地域の皆さんに学校

けて、全校で学校公開を実施し め、4月下旬から7月上旬にか

公開しています。

参考資料)を作成して説明しま 概算など理解を促進するための 易な平面図や立体図面等、費用 の比較検討のため、検討書(簡 についてアドバイスを行います。

①-Aコース (講座編)

マンションの維持・管理、長

区では、区内の店舗で販売されてい や小中学校の給食に使用される食材な 区内流通食品7サンプルの検査を行い、 性セシウムは検出されませんでした(検出下 限値25ベクレル/kg)。学校給食用食材につ いては、小中学校4校の学校給食食材各校5サ ンプルの合計20サンプルを採取して検査を行 い、いずれも放射性セシウムは不検出でした 材は、使用する前日に検査を行っています※ 詳細は、区ホームページをご覧ください[小 に関する問合先]保健所生活衛生課食の安全

食品中の放射性物質の検査結果

(検出下限値25ベクレル/kg)。学校給食用食 中学校についての問合先] 学務課給食保健係 ☎3647-9177、FAX3647-9053[その他測定全般

係☎3647-5812、FAX3615-7171

に区分所有 はお問い合わせください。派遣の申請方法、詳細につい 者に対し、同一年度内いずれか つかのコースに分かれています。 までです。内容はそれぞれいく のコース2回(②-Bのみ1回) 一の申請

違約金等は、派遣申

請

者の負

請後に辞退した場合に

発生する

|費||無料(テキスト代、

派遣申

住宅課住宅指導係 (3647)9473

お腹の赤ちゃんの成長の様子や、お子さんが生まれてからの育児のこととあわせて、その時期に必要な江東区の子育て情報を、 定期的にお届けします。江東区子育て情報ポータルサイト(IP)http://koto-kosodate-portal.jp)の「子育て応援メール」で 配信登録ができます※右記二次元コードからも登録できます 問子育て支援課こども家庭支援係☎3647-4408、FAX3647-9196